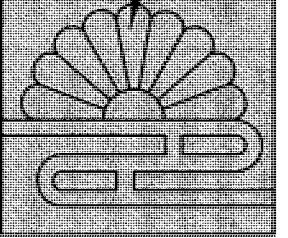


# 聖徳 学園

# ひじり



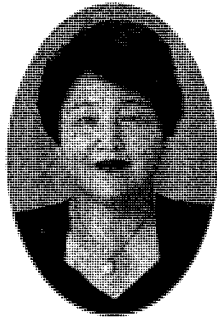
第15号

発行所

聖徳学園高等保育学校  
同窓会  
聖徳学園短期大学教員  
養成所同窓会  
聖徳学園短期大学附属  
教員保育養成所同窓会  
聖徳大学幼児教育専門  
学校同窓会  
港区三田3丁目4番28号  
郵便番号 108-0073  
電話03(5476)8811代表

## 同窓会のみなさんへ

会長代理 高橋博子



今年の夏はことのほか、暑い毎日でしたが、会員の皆様には、お元気に活躍のこととお慶び申し上げます。

ここに、母校の近況、卒業生の活躍、そして同窓会の活動など、ひじり会会報を皆様にお届けすることになりました。

母校は、学園長先生ご夫妻、専門学校校長先生ご夫妻、またご家族の並々ならぬご努力によって、ますますの発展の一途をたどり、幼稚園から大学院までの一貫教育をより一層強く打ち出し、体制を整え、輝かしい女子教育の伝統を誇る素晴らしい学園になりましたことは、皆様もご承知のことと存じます。

「保育の聖徳」として、内容もますます充実し、社会に於いても高く評価され卒業生として、うれしく誇りに思います。

この大きく発展した学園の発祥の地、三田の幼児専門学校の卒業

生の集まりである「ひじり会」は、会員の皆様、役員幹事、そして学園の事務局の方々のご支援で長い歴史を作り、いよいよ発展してまいります。

あらためて、伝統の重みと存在の大きさを感じております。

ひじり会の活動の恒例となっている夏のリズム講習会もこの八月末に開催され、今年は一周年を迎えることが出来ました。

学園の卒業生だけでなく外部の幼児教育者、保護者など多くの方々に喜ばれ継続することが出来ました。

また、海外研修旅行は今年十一回目を実施することが出来ました。この二つの研修会を中心として、多くの方々と様々なつながり、心の和を作ることが出来ました。

このように同窓会が柱となつて人の輪が出来ることの大切さを教えていただき皆様の同窓会への積極的な参加が、もっと大きな人の輪になることを目標として行きたいと考えております。

学園もあと二年で古稀、七十周年という大きな節目を迎えます。ますます豊かな女性教育のために発展し続けること期待しております。私どもも微力ですが、少しでも学園のために力を注げるよう、そして同窓会も未来に向かって、明るく進む「歩み」が続くよ

## 歴史をふりかえって

理事長 川並弘昭



ひじり会の皆様にはお変わりもなくご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

本学園も昭和八年(一九三三)に東京市大森区新井宿(現在太田区中央)に聖徳家政学院と新井宿幼稚園が創立されて六十八年を迎えます。

創立者川並香順は親鸞聖人の研究者であり、親鸞聖人が師と仰いだ聖徳太子を大変尊敬いたしておりました。その名を頂き「聖徳」を「せいとく」と呼ばせ校名にしたのです。今でこそ一般化された「家政」の言葉は当時は新語で学校名にしたのは父が初めてでした。

昭和十九年四月(一九四四)に聖徳学園保母養成所が開校され、二十名の卒業生を初めて世に送り

う、活動していきたくと思います。どうぞ皆様のご協力をお願いいたします。

今回は田中シゲ子会長に代わってご挨拶させていただきます。

出しましたが、翌年四月の東京大空襲で校舎は廃墟と化してしまいました。戦後は港区立西橋小学校の一部を仮校舎として授業を続けました。

昭和二十四年には校舎も新築され、財団法人となり昭和三十三年に現在の学校法人東京聖徳学園が設立されたのです。

現在行われているグループ研究発表会は昭和三十八年第一回保育研究発表会として発足したもので三十八年間も続いております。

昭和四十年四月(一九六五)に聖徳学園短期大学が松戸の地に開校され、翌年の第二回入学式直後の四月二十七日に創立者川並香順が急逝、母孝子が二代目学長に就任いたしました。現在の三田校舎は昭和四十八年四月に新築されましたが、その年の五月十二日に母が他界。三代目学長として私が就任したのです。そして昭和六十二年四月より教員保母養成所々長に弟光昭が就任し現在に至っております。

平成二年(一九九〇)に四年制の聖徳大学が開校、短大は短期大学部と名称変更が行われました。平成七年には専門学校の卒業生は専門士の資格が授与されるようになり、新時代が始まるにあたってひじり会の方々がますます活躍できる機会が増えました。

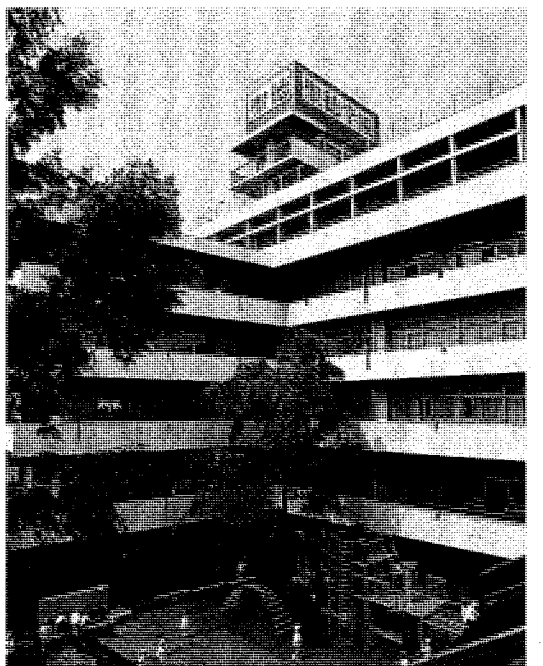
校名がいろいろに変わりましたが、ここにまとめて示します。

- ・聖徳家政学院(S8 一九三三)
- ・聖徳学園保母養成所(S19 一九四四)
- ・聖徳学園高等保育学校(S22 一九四七)
- ・聖徳学園短期大学幼稚園教員養成所(S40 一九六五)
- ・聖徳学園短期大学教員・保母養成所(S49 一九七四)
- ・聖徳学園短期大学附属教員保母養成所(S51 一九七六)
- ・聖徳大学幼児教育専門学校(H2 一九九〇)

現在では約一万二千名の卒業生がおり全国各地で活躍しています。また国公私立幼稚園で研究発表を重ねられ、母校および本大学をはじめ他大学の教員として教壇に立つていられる方も多くおられます。

ひじり会主催の海外研修旅行は今年で十一回目を迎え今後も毎年八月に続けていく予定です。是非お問い合わせご参加ください。

二十一世紀は世代交代の時代です。本校に於いても二代目(娘)三代目(孫)の入学者が見られるようになり、嬉しく思っております。「保育の聖徳」としての母校を今後ともお支えくださいますようお願いいたします。



## ごあいさつ

幼児教育専門学校長 川並光昭



卒業生の皆様こんにちは!

皆様お元気でお過ごしですか。昨今のニュースを見ていて特に感ずることは、幼少の子どもの親虐待の多さに身の毛もよだつ思いが致します。

聖徳大学には色々な教科があり、児童、保育の他の科には将来母親になった時の子育ての教科はありません。したがって、その学生が母親になった時どれだけ子育ての不安が襲ってくるのか想像がつき、例えば、幼児が泣いた時になぜ泣くのか、どうしたら泣き止むのか、が分からず、これが募れ

ば当然ノイローゼになり発作的に幼児に対して体罰を加え続けることは起り得ると考えられます。そこで、提案があります。ひじり会が主催して子育て二一〇番(仮称)を設置し、そうした親の手助けが出来する方法がないでしょうか。

経験豊かな多くの卒業生がいる「ひじり会」の皆様にはその相談にのることは容易なことではないでしょうか。こうした事で一人でも幼い命が救われれば、思うのは私だけではないと思います。

一度相談してみてください。そして、本校につきましても現在の少子化の中で大変苦しいのであります。

同窓会推薦入学の制度もありません。ぜひ、後輩になるべき学生の推薦をお願いいたします。



SEITOKU

受賞

おめでと〜じ〜じ〜ます



短期大学教育功労者  
文部大臣表彰受賞  
川並 知子先生



平成十二年度  
東京都功労者表彰受賞  
川並 妙子先生

平成十二年十月二十五日飯田橋  
グラントパレスにて短期大学教育  
五十周年記念式典が天皇皇后両陛  
下をお迎えして挙行されました。  
式の中で、日本私立短期大学協会  
会長を勤められている本学学長川  
並昭昭先生が主催者代表式辞をの  
べられました。  
文部大臣挨拶のあと天皇陛下の  
お言葉があり、内閣総理大臣、衆  
参議長の祝辞のち文部大臣表彰  
状授与があり、厳肅な中、式典は  
とどこおりなく行われました。  
先生の学内・外での功績、ご  
活躍は皆様もご存知のことではご  
ざいます、学長先生と共に、学園  
へのご奉仕とご努力の毎日を見  
致して居ります。  
この度の受賞は、聖徳短大の  
創設から、今日までそして未来に  
向って貴いご使命に対してのこと  
と存じます。おめでと〜じ〜じ〜ま  
す。  
(専門学校教育)

平成十二年十月二日、園長川並  
妙子先生が「東京都功労者」を受賞  
されました。ひじり会員一同にと  
りまして大変に名誉なことです。  
学園の伝統を守り子ども達のこ  
とを第一に考え一歩ずつ前進し、  
私達の想像以上の努力を永年にお  
たり続けていらした妙子先生のご  
尽力と誰にでも平等な愛情を注  
げるお人柄によるものと思いま  
す。  
そのような園長先生にご指導を  
受け保育することができると  
を、誇りに思います。まっすぐ前  
を向いて進むこと、子ども達に惜  
しみない愛情を注ぐことの大切  
さ、保育の厳しさ、そして野に咲  
く花の美しさ(心のゆとり)を教  
えてくださったのも園長先生で  
す。いつまでもお若くお元気で百  
歳になっても現役の園長先生でい  
らしてください。おめでと〜じ〜じ〜ま  
す。  
(三田幼稚園)

第二十回

リズム講習会  
保育会に定着

八月の最後の日曜日、二十六日  
(日)に恒例の「運動会のための  
リズム講習会」が行われました。  
会場 松戸校舎 体育館  
講師 本大学教授  
井上 菊雄 先生  
参加者は付属の先生方を含め、  
一七〇名程となり、活気のある講  
習会となりました。  
受講生同士、久しぶりに母校を  
訪れ旧交を温める姿もみられま  
した。  
寄せられた感想文の中に、「こ  
どもたちの喜びそうな動きがあつ  
てよかった」「運動会の教材が得  
られてよかった」「指導の先生方  
の動きがとてきれいだ」「い  
ろいろな教材が参考になり、二学  
期も頑張ろうという気持ちになっ  
た」「また来年も参加したい」  
等々、嬉しいことが一杯ありま  
した。  
研修会に参加することで、やる  
気が出てくる。やる気があるから  
研習会に参加すること、



研習会に参加する。卵と鶏のよう  
な関係ですが、こどもたちのため  
にも、自分自身のためにも、研修  
会に参加することは意義深いもの  
と思います。  
今後共、同窓会の事業として積  
み重ねていきたいと思っていま  
す。是非ご参加ください。  
聖徳学園三田幼稚園  
ミレニアム同窓会

同窓会のお知らせ

二十一世紀。同窓の皆様方とお  
逢いできます日が決まりました。  
前回は懐かしい三田校舎の母校に  
て、旧交を温め、先生方と思い出  
を語り合いながら、楽しいひとと  
きを過ごしました。又同窓会の開  
かれるのをたのしみに待っておら  
れると聞いております。  
三田校舎の母校は、聖徳学園の発  
祥の地としての誇りをもってがん  
ばっております。

聖徳学園三田幼稚園

ミレニアム同窓会

昨年十月に三田幼稚園卒業生を  
迎え、ミレニアム同窓会が行わ  
れました。会には、弘昭学長先生  
光昭主事先生、知子園長先生を始  
め、夕方からのひととき、会食を共に  
し、思い出のページを増やしま  
しょう。どうぞ皆様お誘い合わせ  
の上、多数ご参加下さるようお待  
ちしております。

記

日時 平成十三年十二月八日(土)  
午後五時より(受付開始)  
開会五時三十分  
場所 聖徳大学幼児教育専門學校  
港区三田三ノ四ノ二十八  
〇三―五四七六―八八二一(代)  
会費 八千円

学創立十周年と大学院博士課程開

設のお祝いも合わせて行われたも

めとする多くの来賓の先生方や、  
歴代の教職員、父母の会幹事の方  
がご出席下さり、新井宿幼稚園卒  
園生の方から卒業したばかりの子  
ども達まで様々な年代の同窓生が  
久しぶりの再会に歓声をあげ抱き  
合ったり、緊張気味に声を掛けて  
みたり、感激のあまり涙を浮かべ  
たりしていました。  
当日は、保育室内に「写真展示  
室」を設け、香順先生・孝子先生  
の写真や、懐かしい園舎の写真、各  
年代の卒園アルバム等を展示した  
り、聖徳学園誕生の秘話を収録し  
たビデオ「和のあゆみ」を視聴し  
たり、又、在園中の年長組が歓迎  
セレモニーとして学園の応援歌を  
唄ったり、参加者全員で楽しく会  
食をしたり等々、盛りだくさんの  
プログラムを堪能し、和やかな雰  
囲気の中、懐かしい思い出話にた  
くさんの素敵な花が咲きました。  
三田幼 浜口 和美



聖徳大学短期大学部

創立三十五周年

聖徳大学短期大学部創立三十五  
周年の記念式典が、平成十二年十  
一月二十一日(火)に松戸キャン  
パス内、川並記念講堂で盛大に行  
われました。この式典は、聖徳大

ようこそ先輩

池田 恵美子

「皆さんの先輩です、これから  
共に学んでいきましょうどうぞよ  
ろしくお願いいたします。」  
華やかかつ厳肅に行われている四  
月八日の入学式の壇上で紹介され  
思いきり大きな声で云ってしま  
瞬時すかしたと、四十二年振り  
に学生ではなく講師として故郷聖徳  
学園への機会を頂きましてたいへ  
ん光栄に存じ身のひきまします思  
います。  
おなつかしい、学園の玄関正面  
に香順先生、孝子先生の遺影、深々  
と頭を下げ、なぜかこみあげて  
くる。当時の学生時代が走馬灯のご  
とく、「私と娘二代にわたりお世  
話になりました」とつぶやいてし  
ました。

私は、本校卒業以来公務員とな  
り、定年後は在職当時の福祉行政  
経験を生かし、少しでも後輩の  
方々に社会福祉を伝えたく福祉専  
門学校等で、福祉関係の教員とし  
て従事いたしておりますので、今  
年から本校で児童福祉を担当させ  
ていただくことになりました。  
学園内の学生達は明るく、礼義  
正しく(社会一般良き評価のこと  
き)挨拶をかわし、授業もしっか  
りと受講してくれました。  
早々五月にS.O.F.T箱根、七月  
には志賀高原に学生と先輩後輩と  
の仲で連帯感が生れ楽しく参加さ  
せていただきました。

聖徳学園の和の精神、女子教育  
人間性豊かで明るい、人間形成を  
目ざして教育に取り組んでいく所  
存です。どうぞよろしくお願  
いたします。

なつかしい卒業生からのお便りコーナー

児童館の先生になって

「保育士資格取得」という夢を表現してから、はや五ヶ月が経ちました。現在は児童館に勤務しています。最初は希望していた職場(保育園)につけなかったショックで、正直かなりの抵抗がありました。小学生相手に自分には何が出来るのかと、とても不安で仕事をしているというより、子どもの様子を伺うことだけで精一杯でした。しかし、だんだん子ども達ともコミュニケーションがとれるようになり、頼りにされている自分を感ずることができた時、小学生も幼児も同じ「子ども」ということに気が付き、今では、全ての体力と気力で、毎日楽しく、やりがいを感じながら遊んでいます。

児童館はあまり知られていませんが、子どもと接する上では保育園の延長の様なものなので、学校で勉強したことを活かしつつ、子ども達からもたくさんのごとを学ばせてもらっています。これからも、一人一人個性の違った味のある子ども達に囲まれて楽しく幸せを感じながら、自分を成長させていきたいと思っています。

平成十三年度卒業 富澤 博美

支えてくれる人たちに ありがとう。

東京という都会への憧れと、保育で有名な聖徳で知識を得たいという理由で、二年間東京で保育について学び、結局故郷である新潟へ戻り、今はゆたか幼稚園の先生として四年目を迎えました。四年目を迎えた今でも、保育者としての自分の在り方に悩みながらも二十九名の子どもたちに囲まれて過ごしています。子どもたちの何気ない優しさに感動したり、純粋な心を持つ子どもたちの話に大笑いしたりと、一日一日違う顔を見せてくれる子どもたちに会えることを楽しみに生活しています。

何よりも支えてくれる人たちがいますが、もう一つ私の励みになっていくのが、聖徳で出会った学校や寮の友だちの存在です。先生という夢に向かって一緒にいた友だちなので短い間でしたが私にとっては、かけがえのないものです。今は、みんなバラバラでなかなか会うことはできませんが、いつまでも大切にしていきたいと感じています。私が保育園に通っていた頃、担任だった先生に憧れずと保育者になる事を夢に見てきました。その夢も実現された今、先生として子どもの前に立っている自分の姿と大好きだった先生の記憶。まだまだかけ離れていると感じている毎日ですが、自分の大好きだった憧れの先生へ一歩でも近づけるように、努力している日々です。

平成十年卒業 渡辺 沙織

保育士としての私

聖徳大学幼児教育専門学校を卒業後、静岡の実家に戻り、公立の保育園(パートとして)で三年間働き、今は私立の保育園で正職員として、保育士をやっています。私は今、二歳児クラスの担任として、毎日子ども達と楽しく過ごしています。今年の6月より、園舎の建て直しの為、プレハブの園舎での生活を送っています。不便なこともいくつかあり、悩んでしまっているけれど、子ども達と接する機会が増えたり、新しい遊びを考えたり、つくづく「子どもはすごい!!」と思う日々です。園庭が使えない為、散歩によく出掛けたり、近くの公園へ行って走り回ったり、ただ歩くだけの歩き散歩。散歩を通じて、多くのことが経験でき、「散歩」の大切さも感じます。

保育士になって五年目の今、自分のやりたい職業に就けて、私は幸せだと思っています。そして、聖徳大学幼児教育専門学校で学んだ一つ一つがとても役立つことに感謝しています。最近、あちこちで虐待が報れているのを耳にして、私も考えさせられることがあります。保育士イコール保育のプロとして、母親に對しても、悩みなど聞いてあげたり、子育てのアドバイスをしたり、少しでも母親の力になってあげられるよう、日々の保育の中で、家庭との信頼関係を上手に築いていかなければ、と思います。

平成八年度卒業 渡邊 智美

「子どもと共に」

早いもので幼稚園教諭となり、十年が経とうとしています。自身、まさか十年も続けられるとは思っていませんでした。小さい頃からの夢であった保育者。夢を叶える一歩前に聖徳がありました。聖徳で学び、更に夢への思いが大きくなった事を覚えています。

現在、私は3歳児の担任、学年主任をしております。先日、学生時代に、実習で作った紙芝居を子ども達に読んであげました。すると、子ども達の反応がいつもと少し異なりました。一生懸命、作った物からは何か伝わる物があったのかも知れません。私もその頃の気持ち思い出し、「初心忘るべからず」とよく言ったものです。今までの経験も生かしながら、常に新鮮な気持ちで、子ども達と向き合っていきたいと思っています。毎日、子ども達に囲まれ、共に過ごし、幸せを感じる今日この頃。正直辞めようと思った事もありましたが、子ども達の笑顔を見るとそんな思いも吹き飛んでしまいました。やはり、私は子どもが大好きなだけで動かないと言います。一番大切なのは大好きという気持ちなのではないでしょうか。これから先、何年経ってもかわりませんが、その思いを根本において、子ども達と共に一喜一憂しながら保育をしていきたいと思っています。

平成三年度卒業 海老澤 恭子

保母からのスタート

現在の職業はブライダルを中心とした冠婚業務です。卒業後、保母として2年勤めましたが、その後8年ゴルフ場にて接客業務にあたりました。託児施設の保母募集として面接を受けましたが、会社側の薦めもあり、予約フロントとスタートとなりました。当初、言葉使いや、立ち居振る舞い等、途惑う事ばかりで、毎日が勉強といった感じでした。お客様はほとんどの方が私よりずっと歳上で、社会的地位、肩書きのある方が多かった。やっとなりをみる余裕が出てきた時、本心に仕事を楽しくなりました。同僚はもちろん、お客様に対して今この人は何を求めているのか、次の行動は、と先を読めるようになってきたからです。その時対称は違っても、保母の仕事と共通する部分を感じる事ができ、楽しく仕事をやるやり方、みたいなものを見発見できたように思います。

結婚後3年専業主婦として家に入り、2年程前より現在の仕事に就くようになった。赤ちゃんと年長者まで、全ての年代の方々と関わり、大勢の人の人生の節目と触れ合い、多くのものを私も得ていると感じます。喜怒哀楽、出会いの数だけ、いそいそと上にあるような感情が湧いてきます。くたくたになっても落ち込む日もあり、しかし翌日には復活！成長したのか、図太くなったのか、現在進行形なので未確定です。

昭和六十二年卒業 手平 浩子(旧須藤)

養成所時代の思い出、そして今

先日、ひじり会の会報の件で、一通のメールが届きました。誰から来たのかすぐにはわかったのですが、卒業以来会っていなかったため、懐かしさと驚きとでびびりました。卒業して18年。学生時代を振り返ると、いろいろな事が思い出されます。朝から夕方まで、びっしり授業があり、3人で一つの机に座わり勉強しました。あの時一緒に座っていた友達は元気かな。児童文化IIの折り紙作りは、毎日少しずつ作っていたら良かったのですが、それが出来ず提出日前に友達の家集まりで徹夜で、各自作りました。みんな夜食を食べながら部屋中、折り紙だらけで作っていました。ピアノの試験は、たくさん先生の前で弾かなければいけないので、とても緊張しました。保育表現発表会の練習は夜遅くまで、屋上でみんなと振りつけ、衣裳曲と考えました。あの頃、5時半頃になると東京タワーがライトアップされて、とてもきれいでした。みんな思い出す一つ残念なことは、担任だった山内先生がお亡くなりになられたことです。やさしい先生でした。私は今、主人の仕事の関係で香港に住んでいます。日本人がたくさん住んでいるので、日系スーパーがあり日本の食材もあります。働くことは出来ないで、習い事をして過ごしています。言葉がよくわからず困ることもありますが、「任れば都」という言葉の様に楽しく生活しています。

あの懐かしき三田の学び舎を去って地元に戻り、幼児教育を目指したのは、日本が高度成長に入った頃でもあった。そして、生きた甲斐もあつたこの仕事にひと区切りをつけようとしている。今、色んな出来事が頭の中を駆け巡っている。毎日子ども達と向き合う中で、純な子ども達との関わりは、まさに吉本興業なみの「ピンポンド」ハプニングの演出でもあった。午後のティータイムは、職員達の大きな笑い声と共にストレス解消をし、明日へのエネルギーにもなっていた。そんな中で必ず子ども達から教えられ反省させられる事が多く、口を出さず手を出さず「そーと見守っている」と、子ども達の方から色々な場面を通して私達大人に「子ども達の育ち」についての疑問や問いかけ、時には援助のヒントを示唆してくれていた。過保護、過干渉がとれた子ども達に生きる力を奪ってしまっているか。子ども達が転ぶ前に杖を与えられ、従って困難なハードルを飛び越す力も育ってこない。これでは子ども達にとって失敗する自由も場もない。失敗をくり返し試行錯誤しながら一歩又一歩「本物の育ち」を身につけていく。子どもに指示とチェックを入れる大人ではなく、あなたか、いい眼差しでじっくりと時間をかけて見守ってほしい。そうする事で、子どもは必ず私達大人にサインを送ってくれる。「大人が楽しく」「安らぎ」と「ぬくもり」こそが「子育ての源」である事に気づいてほしい。

昭和五十九年度三月卒業 藤田 由紀(旧姓・船津)

子育ては広々心と温かく見守る事で本物の育ちに通じてくる

昭和三十六年度卒 富岡 郁子

平成10年度 決算報告

平成11年度 決算報告

Table with columns: 収入の部, 科目, 金額. Rows include 前年度繰越金, 10年度維持金, いきいき先生, 雑費, 合計.

Table with columns: 収入の部, 科目, 金額. Rows include 前年度繰越金, 11年度維持金, 総会費, 雑費, 合計.

Table with columns: 支出の部, 科目, 予算, 決算, 内容. Rows include 行事費, 通信費, 印刷費, 会議費, 慶弔費, 事務費, 備品費, 予備費, 合計.

Table with columns: 支出の部, 科目, 予算, 決算, 内容. Rows include 行事費, 通信費, 印刷費, 会議費, 慶弔費, 事務費, 備品費, 予備費, 合計.

Summary table for平成10年度: 科目, 収入, 支出, 繰越し.

Summary table for平成11年度: 科目, 収入, 支出, 繰越し.

聖徳大学松戸キャンパスは一層の充実感がはかられました。大学院 児童学研究所・児童学専攻 博士前期・後期課程

ひじり会・海外研修旅行記 第十回、第十一回 山本 ツタ子

同窓会推薦・公募推薦・一般入試

Table with columns: 入試区分, 願書受付期間, 試験日, 可否通知発送. Rows for 前期 and 後期.

この地は、かの有名なゴッホが情熱的に描き続けたヒマワリ、糸杉、プラタナスの街路樹が続き、彼の絵そのものだった。楽しいアビニ

同窓会 (ひじり会) 特別推薦入試について

幼児教育専門学校は、上記の日程により公募推薦・一般入試を行っております。

つらいだひと時。夕食後は華やかなハンガリアンダンスを鑑賞し珍らしい経験をした。

免許法認定公開講座

幼稚園教諭一種免許取得への道

本学園では、平成四年度から聖徳大学(松戸校舎)において免許法認定公開講座(文部科学大臣認定)を毎年八月と十二月に開講しています。

編集後記

本号では、若い会員の皆さんが活躍している姿を特集しました。脈々と続いてきたひじり会の活動が二十一世紀に引き継ぎ、この「会報」で皆様のお手元にお届けできることを嬉しく思います。